

ローブレナ療法

患者番号: 氏名: 性別: 年齢:

がん種 (適応)	ALK チロシンキナーゼ阻害剤に抵抗性又は不耐容の ALK 融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌		
開始年月日	年 月 日		
体格	身長 cm 体重 kg 体表面積 m ²		
嘔気・嘔吐リスク	最小度	制吐剤	なし
特記事項	(禁忌) リファンピシン ※ 間質性肺疾患あらわれることがあるため、臨床症状の確認及び胸部 CT 検査等を行う ※ 肝機能障害があらわれることがあるため、定期的に肝機能検査を行う ※ QT 延長、徐脈になる事があるため定期的に心電図及び電解質 (Mg K Ca) 検査を行う ※ 膵炎、リパーゼ増加、アミラーゼ増加が現れる事があるので定期的に検査を行う ※ 中枢神経系障害 (認知障害・気分障害・言語障害) が現れる事があるので観察を行う ※ 高脂血症が現れる事があるので定期的に検査を行い必要に応じて投薬を行う (スタチンを用いる場合、相互作用よりピタバスタチン・ロスバスタチンが推奨される) ※ 浮腫、末梢神経障害が現れる事があるので観察を行う		

投与薬剤	投与量	投与スケジュール
ローブレナ錠	100 mg	連日服用

【処方が必要な内服薬】

ローブレナ錠 (100) 1錠 1×
※食事の影響は受けない

☐HBs 抗原(+) → **消化器内科紹介**
☐HBs 抗原(-) → ☐HBs 抗体(-)and HBc 抗体(-) → ☐HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量
☐HBs 抗体(+)-and/or HBc 抗体(+) → ☐HBV-DNA 定量(+) → **消化器内科紹介**

指示医師サイン _____